

## II 業種別産業の動向

### 1 農 林 業

#### (1) 農林業の現況

##### ◆ 概要

都市農業は、農業就業人口の減少と高齢化、担い手不足、兼業化の進行、経営規模の縮小、都市化の進展による生産環境の悪化等、種々の問題を抱えている。さらに、コメの生産調整や輸入農産物の急増等も加わり、都市農業を取り巻く環境は厳しさを増している。

また、近年は、化学肥料や農薬への依存を減らし、消費者ニーズに対応したより安全で良質な農産物の生産を行う環境保全型農業の確立が望まれるなど、転換期を迎えている。

林業についても、自給率の低下と木材価格の低迷、労働力の減少と高齢化や、放置森林の増加等多数の問題を抱える中、森林の持つ多面的機能の維持増進を図るため、林業の活性化を通じた森林の健全な育成が課題となっている。

また、社会経済情勢の変化に伴い、豊さやゆとりのある生活を求めて、農林業の体験希望者が増え、土や自然との触れ合いを求める市民が増加しており、農地等の多様な機能を生かした新しい農林業を市民と一体となって展開していくことが必要になっている。

本市では、平成13年4月に「京都市農林行政基本方針」を策定し、農林業のもつ多面的機能を生かした都市農林業の持続的発展を推進している。

#### (2) 農 業

##### ◆ 概要

京都市においては、古く都であったこと、大都市近郊という地の利、地味の良さ等から多くの農産物が生産され、伝統的に活発な農業が行われている。

しかし、農地と宅地の混在化、経営規模の零細化

等、都市農業を取り巻く経営環境は年々厳しさを増しており、より高度な技術の普及、消費者ニーズに合う新しい品目や分野の開拓、経営コストの低減等を進める必要がある。

このような課題に対処するため、本市では施設の近代化、土地基盤整備事業、市内産品の消費啓発等を実施している。

##### ◆ 農業の状況

平成17年度京都市農林統計資料によると、農家戸数は7,329戸で、うち専業農家が960戸（構成比13.1%）、農業を主とする兼業農家が1,244戸（同17.0%）、農業を従とする兼業農家が5,125戸（同69.9%）となっている〔表Ⅱ-1-2-1、図Ⅱ-1-2-1〕。

農家人口は31,998人で、男女別に見ると男性15,102人、女性16,896人となっている

〔表Ⅱ-1-2-2、図Ⅱ-1-2-2〕。

耕地面積は3,311.9haで、田が2,510.0haと全体の75.8%を占めている〔表Ⅱ-1-2-3、図Ⅱ-1-2-3〕。

また、旧京北町地域を除くと、平成17年の農家戸数は6,263戸、農家人口は28,385人、耕地面積は2,823.1haとなっている。前年に比べわずかながら、農家戸数及び農家人口は減少、耕地面積は増加している。

##### ◆ 主要農作物

京都市では、都への献上等の形で持ち込まれた多種多様な野菜が古くから栽培され、その長い歴史と伝統の中で、「京野菜」として結実し、現在に継承されている。

京都市は、京都府内最大の野菜生産地であり、府内の野菜生産額の54.5%を占めている。

平成16～17年京都農林水産統計年報によると、京都市で生産される農作物のうち、生産額が一番多いのは野菜の104億2千万円で、農作物全体の84.6%を占めており、次いで主食である米の11億3千万円で、9.2%を占めている〔表Ⅱ-1-2-4〕。

## ◆ 代表的な京の伝統野菜

### 【賀茂なす】

貞享元年（1684年）の文献に記載があり、古くは現在の左京区吉田田中地区で栽培されていたが、明治45年に北区上賀茂西賀茂及びその付近で、大型な特産品種として栽培されるようになった。起源については、明らかでない。

### 【聖護院だいこん】

文政年間（1816年～1830年）に、現在の左京区聖護院に住む農家が尾張の国から黒谷の金戒光明寺に奉納された大根を譲り受け、栽培し、採種を続けるうちに短形のもの生まれ、土地に合い、品質の良い聖護院だいこんになったようである。

### 【堀川ごぼう】

聚楽第の堀跡へ捨てられたゴミの中にあつたごぼうが越年し、大きく育つたことから越年ごぼう（堀川ごぼう）の栽培が始められたと言われており、この独特の栽培方法は、400年以上の歴史を有する。

### 【九条ねぎ】

現在の伏見区深草の地に、和銅4年（711年）に稻荷神社が建立された時に栽培が始まったとされ、歴史は古い。承和年代（834年～847年）には既に、九条で栽培されていたようである。

### 【みず菜】

京都で栽培されてきた野菜の中で、長い栽培の歴史を持つものの一つで、和名抄（935年ごろ）に「みずな」の名が初めて記載されている。さらに、天和3年（1683年）に供物として用いたことが、また、貞享3年（1686年）に東寺九条周辺で栽培された記載がある。

### 【京せり】

承和5年（838年）の文献に、せりの栽培が記載されており、湧水がある低湿地を利用して、広く栽培された。現在のような湧水栽培が行われたのは、約300年前といわれている。

## (3) 林業

### ◆ 概要

京都市の林業を取り巻く環境は、近年の外材輸入による国産材の価格低迷、木造建築の減少、労働力の減少、高齢化等により厳しい状況にある。そうした状況の下で、北山磨丸太に代表される高度で繊細な技術に支えられた林業生産活動が行われているほか、森林の持つ多様な機能を活用した林業地域の活性化が推進されている。一方、7割以上を占めるようになった広大な森林資源をまちづくりに生かすため、木材需要拡大や供給体制の整備のほか、市民や法人等参画による森づくり等、総合的な取組も今後の大きな課題となっている。

### ◆ 林業の状況

京都市の森林面積は、平成18年3月現在で61,100haとなっており、京都市総面積の73.8%を占めている。

市内における森林を経営形態別に見ると、個人が77.4%で最も多く、次いで会社の5.5%、社寺の4.1%と続き、私有林が95%近くを占めている

〔表Ⅱ-1-3-1、図Ⅱ-1-3-1〕。

所有規模別では、1ha以上の山林を所有する林家戸数は、2,928戸となっている。比較的経営が成り立つとされる20ha以上の山林を所有する林家は、361戸（全体の12.3%）にすぎない〔表Ⅱ-1-3-2〕。

## (4) 畜産業

### ◆ 概要

京都市の畜産業は、肉用牛（役牛を含む。）、乳用牛、豚、鶏等の飼養を中心に行われており、平成17年度京都市農林統計資料によると、平成17年2月現在の家畜飼養戸数及び頭羽数は、乳用牛が4戸、95頭、肉用牛が8戸、67頭、馬が11戸、73頭、豚が5戸、1,937頭、山羊が1戸、14頭、綿羊が2戸、6頭、にわとりが28戸、19,674羽、みつばちが5戸、230群となっている。

### ◆ 畜産業の状況

京都市の畜産物の自給率（平成16年）は、肉類が

1.6%、牛乳が0.8%、鶏卵が1.3%となっている。畜産物価格の低迷や将来性に対する不安、後継者難等により、年々飼養戸数が減少してきている。

しかも、畜産農家の半数強が市街化区域内に存在しているため、市民生活における環境問題との調和を図るため、畜産環境の衛生的改善を目的とした巡回指導を行っている。

平成16年の市内における生産額は、牛肉が3,448万円、豚肉が19,958万円、牛乳が5,905万円、鶏卵が4,927万円、鶏肉が107万円となっている。生産額の総計は、前年に比べ10.0%上昇し、平成10年と平成16年を比較すると、牛肉では19.4%、豚肉では20.5%、牛乳では46.0%、鶏卵では44.3%の減少率となっている〔表Ⅱ-1-4-1, 図Ⅱ-1-4-1〕。

## (5) 主要農林産物

### ◆ 水稻

稲作は、農業振興地域における農業生産の中心となっている。主食である「米」は、近年の状況から、高品質化とともに、より一層の生産性の効率化と低コスト化が求められている〔表Ⅱ-1-5-1, 図Ⅱ-1-5-1〕。

### ◆ 野菜

野菜生産は、市街化区域における農業経営の中心を占めている。長い歴史と伝統の中で、「京野菜」として結実し、現在に継承されている。市内農地の39%を占める市街化区域内の農地では、主に野菜が生産されており、市民の重要な生鮮食糧供給地となっている〔表Ⅱ-1-5-2, 図Ⅱ-1-5-2〕。

### ◆ 花き

京都市は、生け花の発祥地として古くから花の文化の中心地であり、市民の花きに対する関心は非常に高いものがある。生産についても古い歴史を持っているが、生産量は需要を大きく下回っている。

主な産地と品目は、越畑のオミナエシ等盆花、大原野、向島、静原の花壇苗、桃山の枝物などである

〔表Ⅱ-1-5-3, 図Ⅱ-1-5-3〕。

### ◆ 果樹

果樹生産は、かき、ぶどう、ゆずが中心で、市場出荷は少なく、主に直売、観光農業として経営が行われている〔表Ⅱ-1-5-4, 図Ⅱ-1-5-4〕。

### ◆ 木材

京都市では、磨丸太用のスギ、柱や桁等の原木となる一般用材用のスギ、ヒノキ、マツ、そして、家具材やパルプ材等となる広葉樹と、使用目的により様々な素材が生産されている〔表Ⅱ-1-5-5, 図Ⅱ-1-5-5〕。

表Ⅱ-1-2-1 農家戸数の推移

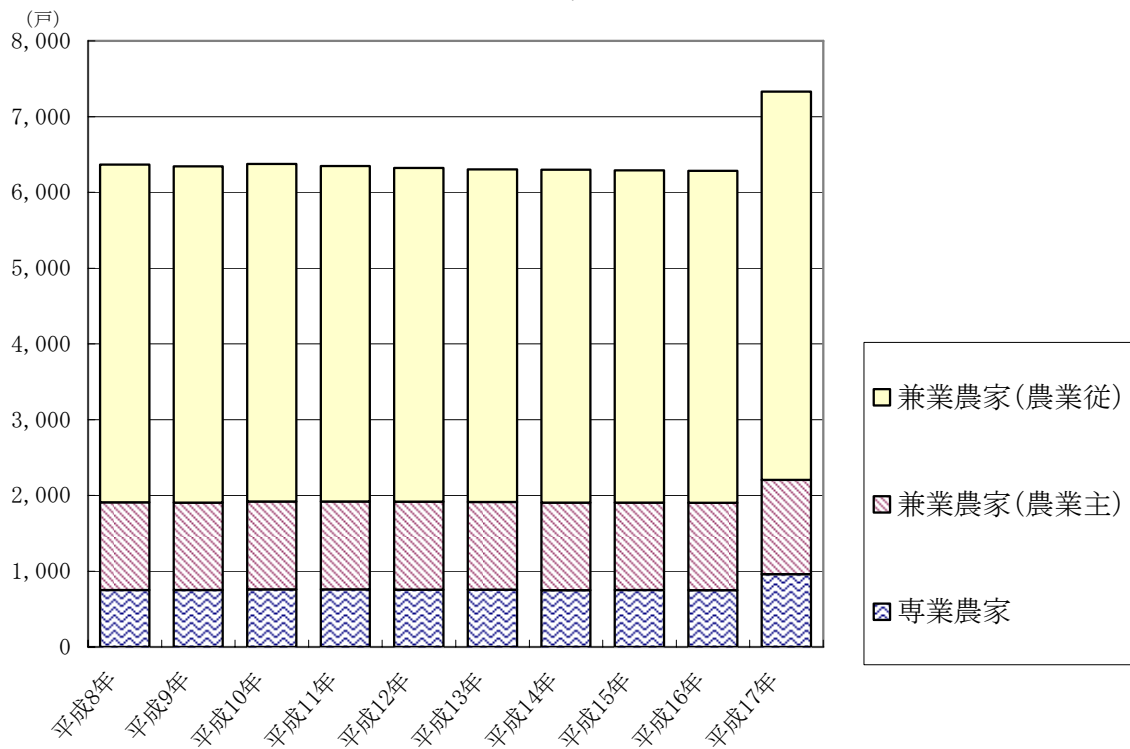
(単位：戸)

	専業農家	兼業農家（農業主）	兼業農家（農業従）	総農家戸数
平成8年	753	1,155	4,457	6,365
平成9年	753	1,153	4,438	6,344
平成10年	759	1,161	4,454	6,374
平成11年	760	1,161	4,426	6,347
平成12年	757	1,158	4,407	6,322
平成13年	757	1,155	4,391	6,303
平成14年	750	1,155	4,392	6,297
平成15年	751	1,154	4,388	6,293
平成16年	750	1,152	4,383	6,285
平成17年	960	1,244	5,125	7,329

※平成17年4月1日の京北町との合併により，平成17年度統計から旧京北町地域も含む。

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-2-1 農家戸数の推移



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

表Ⅱ-1-2-2 農家人口の推移

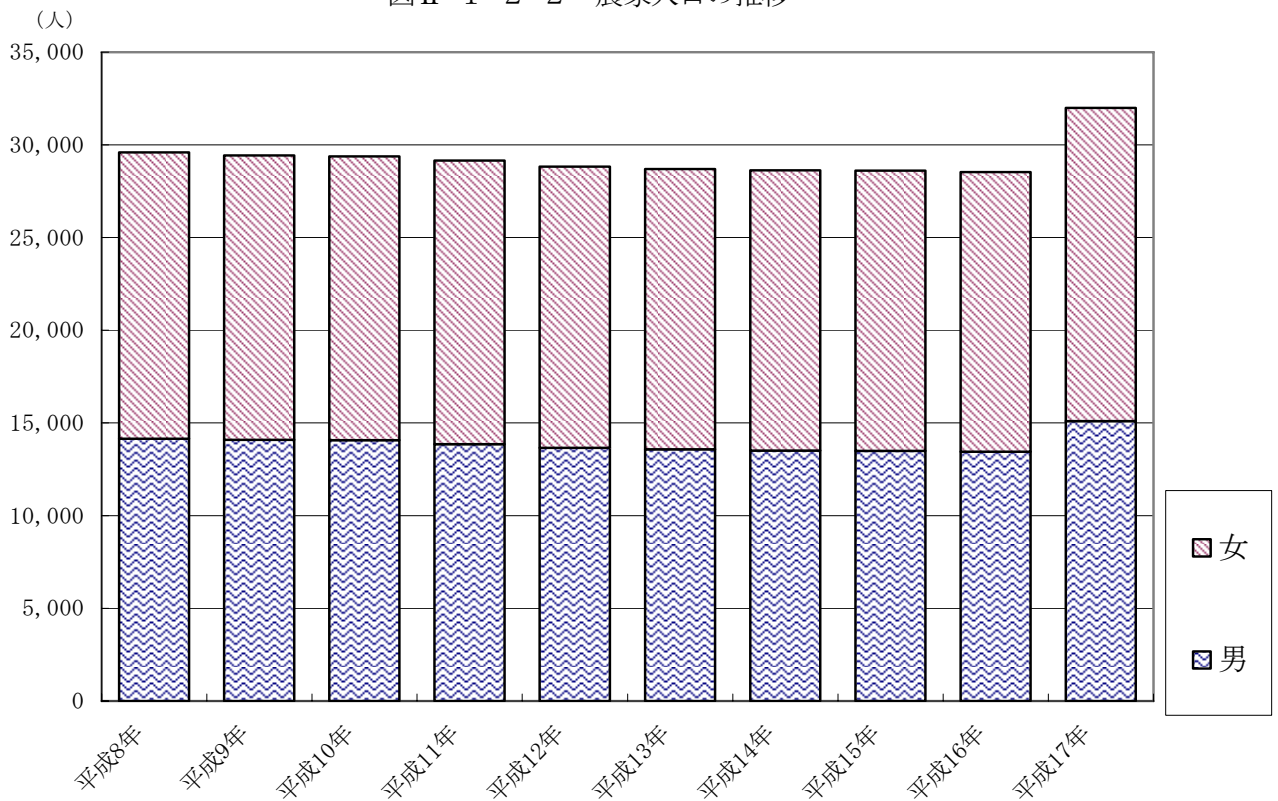
(単位：人)

	男	女	総計
平成8年	14,155	15,432	29,587
平成9年	14,079	15,346	29,425
平成10年	14,069	15,308	29,377
平成11年	13,856	15,294	29,150
平成12年	13,656	15,167	28,823
平成13年	13,585	15,115	28,700
平成14年	13,507	15,113	28,620
平成15年	13,499	15,104	28,603
平成16年	13,450	15,079	28,529
平成17年	15,102	16,896	31,998

※平成17年4月1日の京北町との合併により、平成17年度統計から旧京北町地域も含む。

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-2-2 農家人口の推移



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

表Ⅱ-1-2-3 耕地面積の推移

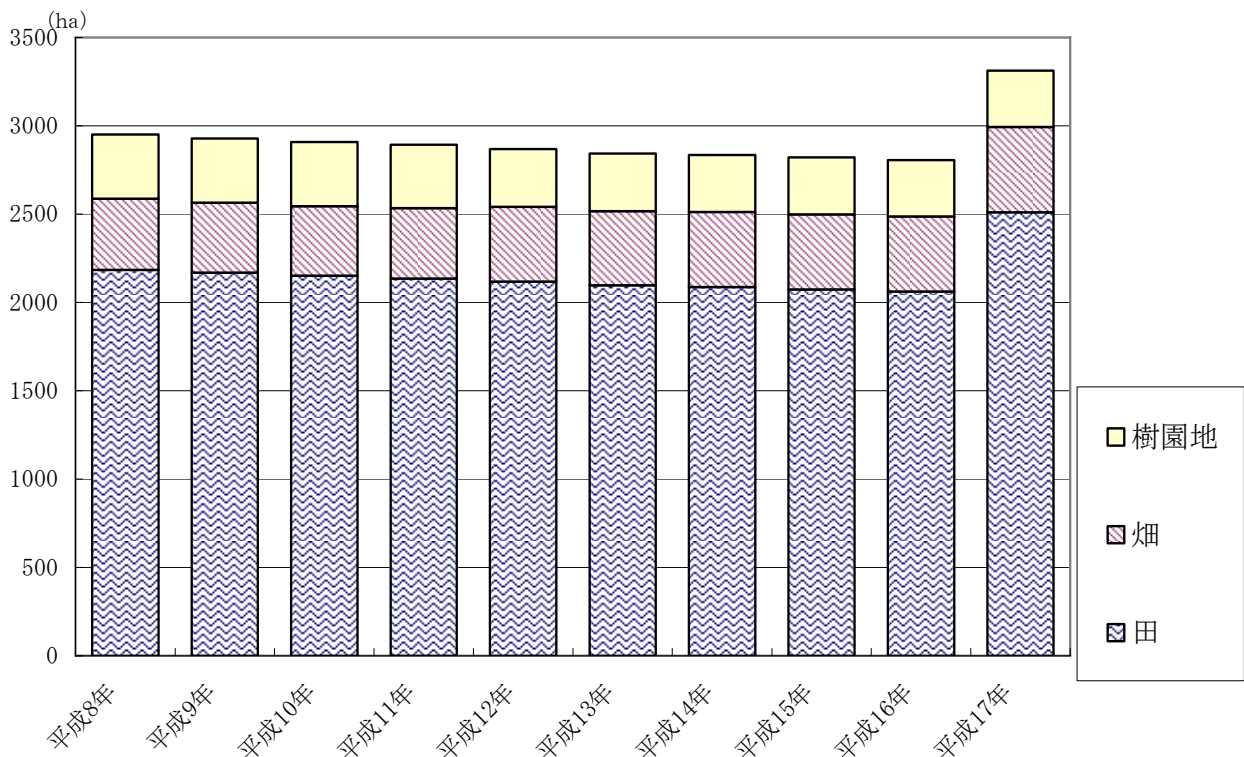
(単位：ha)

	田	畑	樹園地	合計
平成8年	2,184.0	403.3	364.0	2,951.3
平成9年	2,169.6	394.5	363.9	2,928.0
平成10年	2,151.5	392.3	363.4	2,907.2
平成11年	2,135.3	399.2	358.7	2,893.2
平成12年	2,117.2	424.1	327.2	2,868.5
平成13年	2,098.0	419.2	325.2	2,842.4
平成14年	2,087.0	424.3	322.6	2,833.9
平成15年	2,073.2	425.3	321.5	2,820.0
平成16年	2,061.7	424.7	318.9	2,805.3
平成17年	2,510.0	483.6	318.3	3,311.9

※平成17年4月1日の京北町との合併により、平成17年度統計から旧京北町地域も含む。

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-2-3 耕地面積の推移



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

表Ⅱ-1-2-4 農作粗生産額（平成16年）

	京 都 市 (単位：千万円)	京 都 府 (単位：億円)
米	113	213
麦類	0	1
雑穀・豆類	1	5
いも類	15	10
野菜	1,042	263
果実	27	19
花き	32	19
工芸農作物	0	48
種苗・苗木・その他	3	11
合計	1,232	586

資料：京都市産業観光局「平成16～17年度京都市農林統計資料」

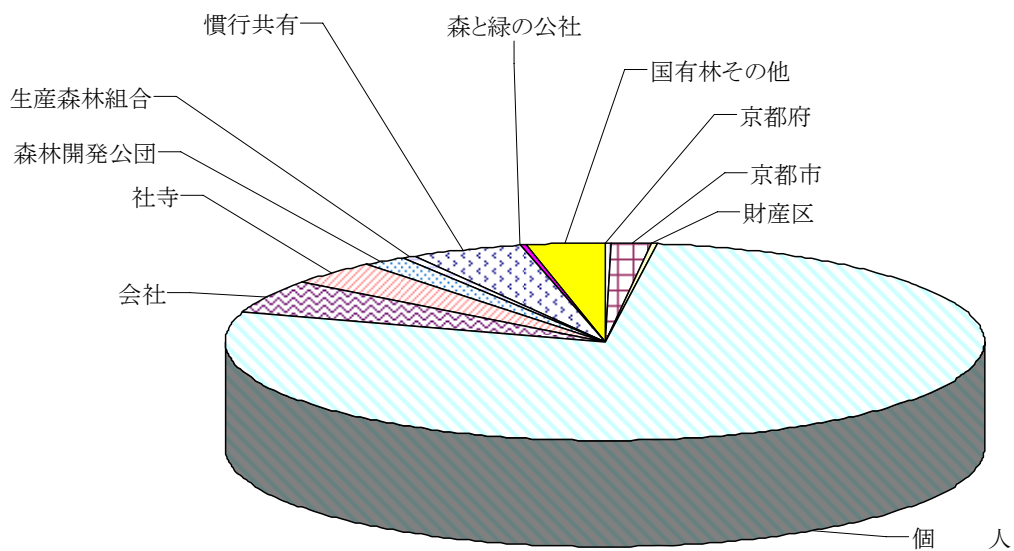
表Ⅱ-1-3-1 経営形態別森林面積

(単位：ha)

京都府	210.14
京都市	1,043.36
財産区	141.73
個人	47,284.21
会社	3,347.24
社寺	2,493.84
森林開発公団	1,214.41
生産森林組合	280.87
慣行共有	2,795.94
森と緑の公社	179.29
国有林その他	2,109.26
森林面積合計	61,100.29

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-3-1 経営形態別森林面積



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」



表Ⅱ-1-3-2 所有規模別林家戸数

(単位：戸，ha，人)

	1～3ha	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50ha以上	合 計
北 区	238	46	85	68	15	29	31	512
上 京 区	37	15	7	8	3	3	6	79
左 京 区	261	109	114	90	30	38	46	688
中 京 区	45	28	4	5	0	0	2	84
東 山 区	25	1	8	2	1	0	0	37
山 科 区	113	16	13	6	5	0	2	155
下 京 区	28	5	4	2	0	0	2	41
南 区	6	2	3	4	0	0	2	17
右 京 区	324	138	132	89	35	35	55	808
西 京 区	159	44	31	13	3	4	5	259
伏 見 区	184	28	17	10	5	0	4	248
合 計	1,420	432	418	297	97	109	155	2,928

※平成 17 年 4 月 1 日の京北町との合併により，平成 17 年度統計から旧京北町地域も含む。

資料：京都市産業観光局「平成 17 年度京都市農林統計資料」

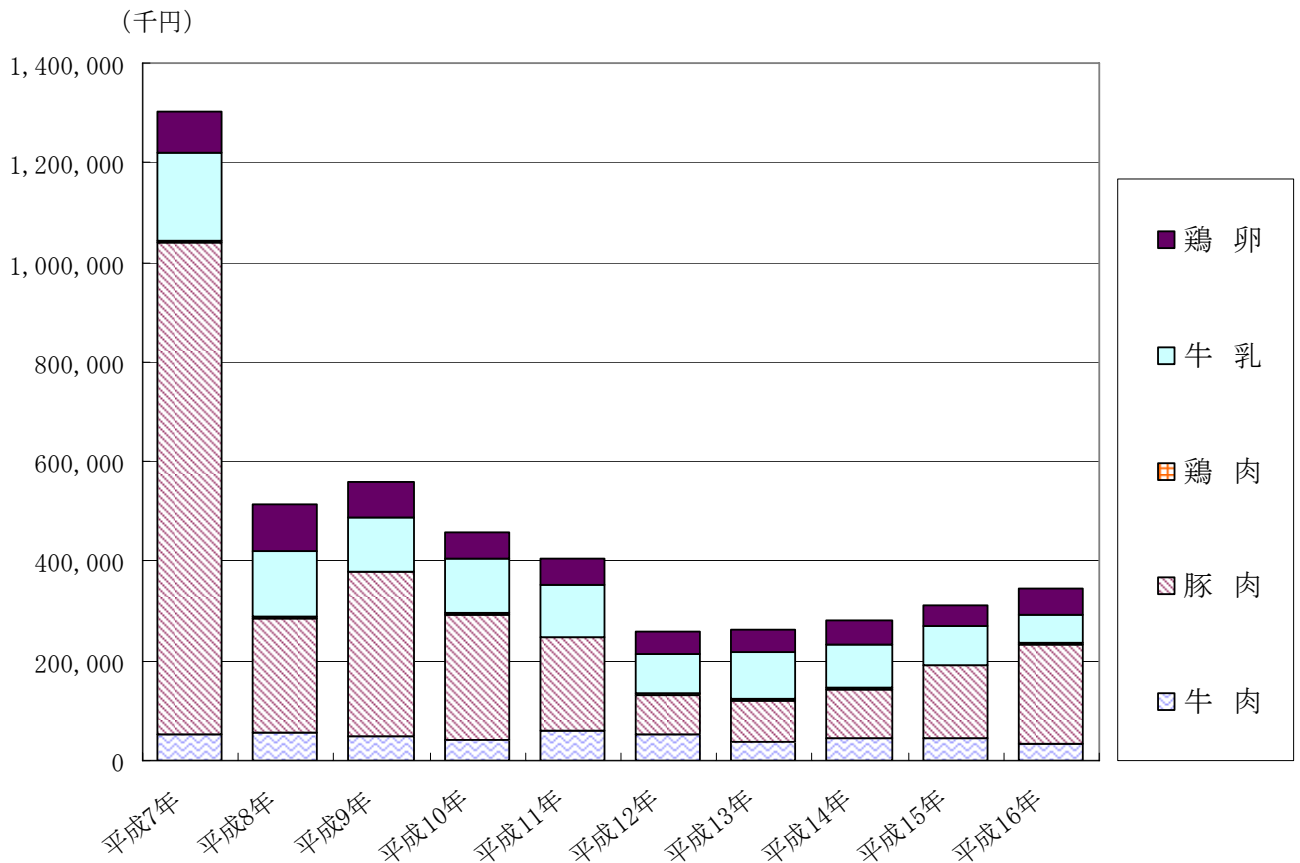
表Ⅱ-1-4-1 畜産物生産額の推移

(単位：千円)

	牛 肉	豚 肉	鶏 肉	牛 乳	鶏 卵	合 計
平成7年	52,061	988,342	2,125	179,114	81,432	1,303,074
平成8年	54,972	231,474	2,736	129,523	94,409	513,114
平成9年	48,216	329,880	2,599	108,082	70,650	559,427
平成10年	42,769	251,044	1,549	109,331	51,552	456,245
平成11年	61,079	186,152	2,267	104,497	49,737	403,732
平成12年	50,999	81,689	2,464	79,770	45,826	260,748
平成13年	36,223	82,113	4,904	92,961	48,358	264,559
平成14年	45,819	95,510	5,393	84,160	49,735	280,617
平成15年	43,526	146,255	1,630	78,590	42,148	312,149
平成16年	34,482	199,584	1,072	59,048	49,266	343,452

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-4-1 畜産物生産額の推移



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

表Ⅱ-1-5-1 水稻

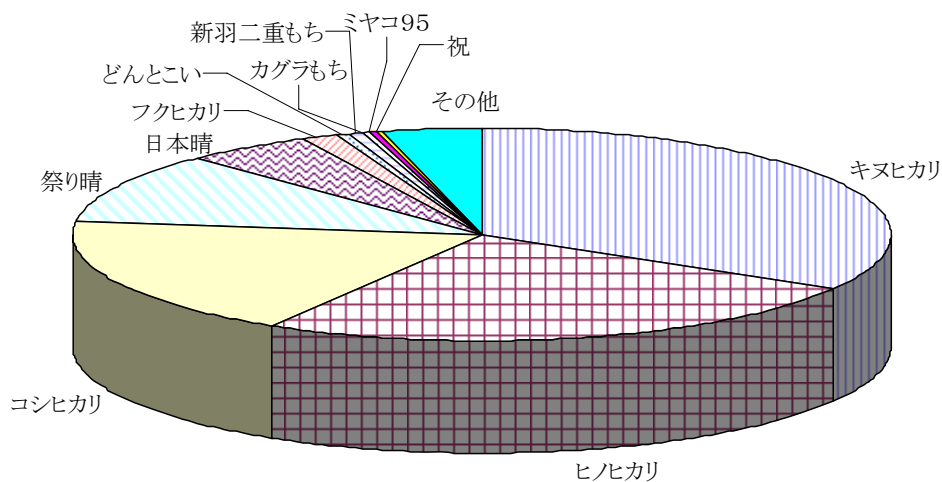
主要品種の作付状況

(単位：ha)

品 種	面 積
キヌヒカリ	468.6
ヒノヒカリ	346.9
コシヒカリ	255.5
祭り晴	154.1
日本晴	68.2
フクヒカリ	19.5
どんとこい	7.8
新羽二重もち	6.6
カグラもち	5.4
ミヤコ95	5.0
祝	3.3
その他	53.3
合 計	1,394.2

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-5-1 主要品種の作付状況



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

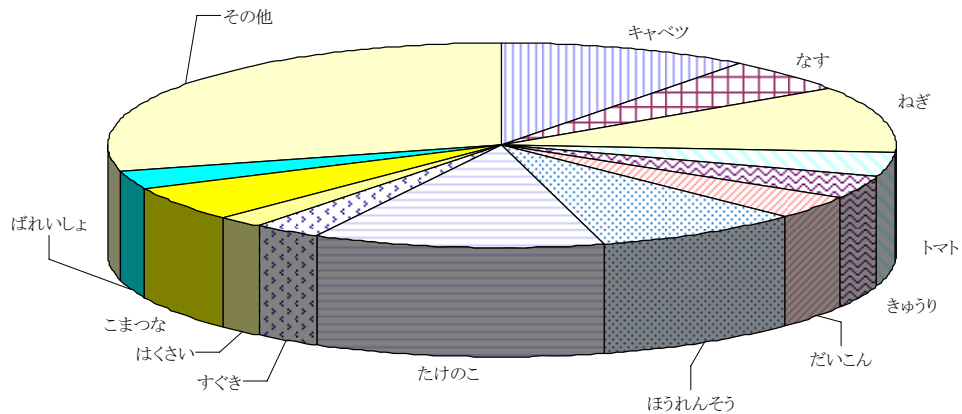
表Ⅱ-1-5-2 野菜  
普通野菜作付面積

(単位：ha)

品 目	作付面積
キャベツ	156.2
なす	79.3
ねぎ	160.9
トマト	56.8
きゅうり	57.9
だいこん	53.3
ほうれんそう	129.8
たけのこ	183.9
すぐき	40.4
はくさい	31.0
こまつな	83.1
ばれいしょ	41.9
その他	443.1
合 計	1,517.6

資料：京都市産業観光局「平成 17 年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-5-2 普通野菜作付面積



資料：京都市産業観光局「平成 17 年度京都市農林統計資料」

表Ⅱ-1-5-3 花き

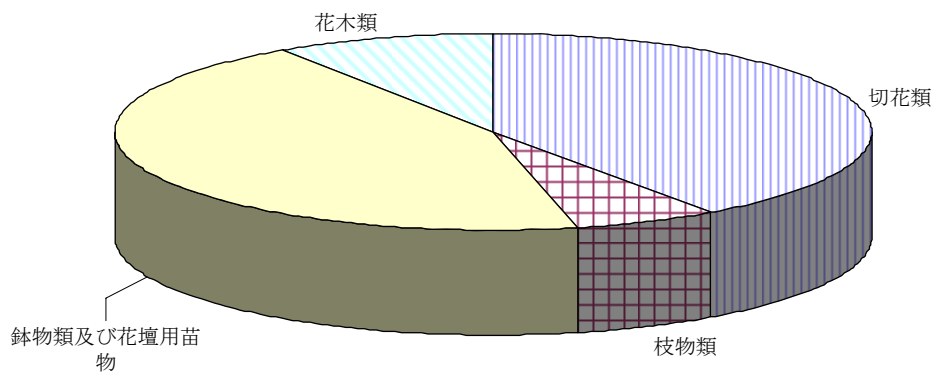
花き栽培の状況

(単位：ha)

	作付面積
切花類	876
枝物類	139
鉢物類及び花壇用苗物	961
花木類	206
合 計	2,182

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-5-3 花き栽培の状況



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

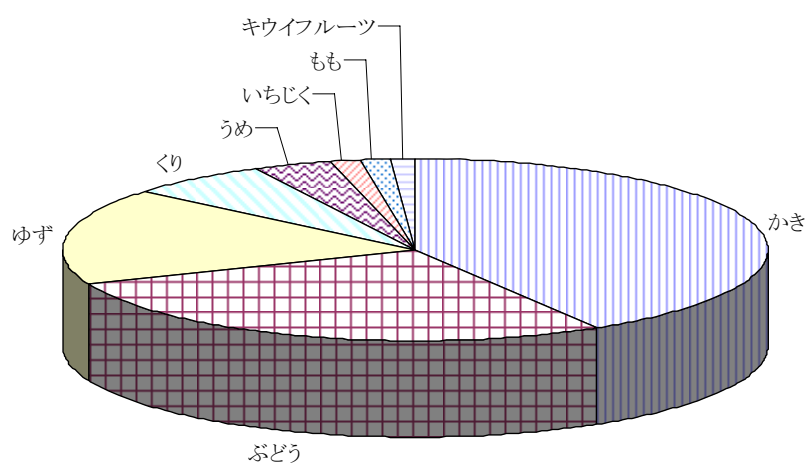
表Ⅱ-1-5-4 果樹  
果樹栽培の状況

(単位：ha)

品 目	栽培面積
かき	25.2
ぶどう	16.8
ゆず	10.5
くり	3.8
うめ	2.2
いちじく	0.9
もも	0.9
キウイフルーツ	0.6
その他	0.7
合 計	61.6

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

図Ⅱ-1-5-4 果樹栽培の状況



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

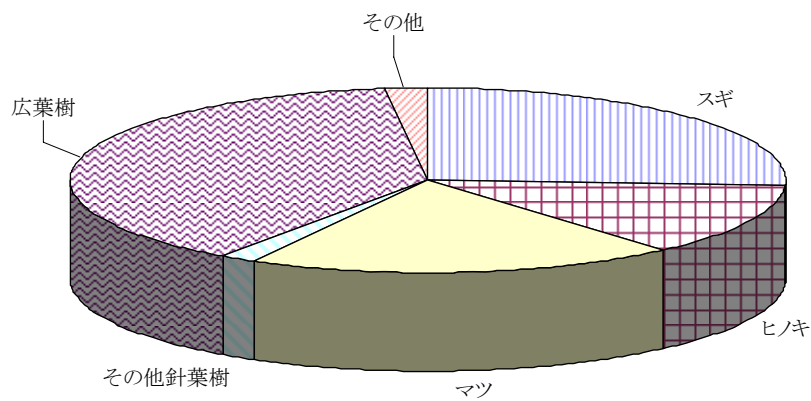
表Ⅱ-1-5-5 木材  
林地・樹種別面積の状況（私有林）

（単位：ha）

樹種別		面積
針葉樹	スギ	17,165.40
	ヒノキ	8,162.22
	マツ	10,922.64
	その他	957.78
	計	37,208.04
広葉樹		21,163.93
その他		875.57
合計		59,247.54

資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」

表Ⅱ-1-5-5 林地・樹種面積の状況



資料：京都市産業観光局「平成17年度京都市農林統計資料」